

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 1 月 5 日 (2017.1.5)

【公開番号】特開 2015-99565 (P2015-99565A)

【公開日】平成 27 年 5 月 28 日 (2015.5.28)

【年通号数】公開・登録公報 2015-035

【出願番号】特願 2013-240258 (P2013-240258)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

B 4 1 J 29/00 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/12 C

H 0 4 N 1/00 1 0 7 Z

H 0 4 N 1/00 C

G 0 6 F 3/12 U

B 4 1 J 29/00 E

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 11 月 16 日 (2016.11.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スキャン画像を送信する送信機能を有する画像形成装置と通信可能な携帯端末であって

、
前記送信機能の設定をユーザが指定する設定画面であって、前記送信機能の実行をユーザが実行指示を前記画像形成装置に入力するまで待たせる第 1 の設定と、前記実行指示の入力を前記画像形成装置に待たせることなく前記送信機能を実行させる第 2 の設定とのいずれかをユーザが指定することと、スキャン画像の宛先をユーザが指定することとが少なくとも可能な設定画面を表示する表示手段と、

前記設定画面によって指定された前記送信機能の設定情報を前記画像形成装置に送信する送信手段と、

を備えることを特徴とする携帯端末。

【請求項 2】

前記送信機能は、スキャン画像を F A X 送信する機能であり、

前記スキャン画像の宛先は、電話番号で指定される、ことを特徴とする請求項 1 に記載の携帯端末。

【請求項 3】

前記送信手段は、N F C を用いて前記送信機能の設定情報を前記画像形成装置に送信することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の携帯端末。

【請求項 4】

原稿をスキャンすることで得られるスキャン画像を送信する送信機能を有する画像形成装置であって、

スキャン画像の宛先を少なくとも含む設定情報を外部装置から受信する受信手段と、
前記設定情報に含まれている情報に基づいて、前記送信機能の実行をユーザが実行指示
を前記画像形成装置に入力するまで待つか、前記実行指示の入力を待たずに前記送信機能
を実行するかを決定する決定手段と、
を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 5】

前記設定情報に所定の属性が含まれている場合、前記実行指示の入力を待たずに前記送
信機能を実行すると前記決定手段が決定し、前記設定情報に前記所定の属性が含まれてい
ない場合、前記送信機能の実行をユーザが前記実行指示を前記画像形成装置に入力するま
で待つと前記決定手段が決定することを特徴とする請求項 4 に記載の画像形成装置。

【請求項 6】

前記実行指示の入力を待たずに前記送信機能を実行すると前記決定手段が決定したこと
に応じて、前記画像形成装置は、原稿のスキャンと、当該原稿をスキャンすることで得ら
れたスキャン画像を前記設定情報によって特定される宛先に送信することを実行するこ
とを特徴とする請求項 4 又は 5 に記載の画像形成装置。

【請求項 7】

前記送信機能の実行をユーザが前記実行指示を前記画像形成装置に入力するまで待つと
前記決定手段が決定した場合、前記画像形成装置は、前記送信機能の画面を表示したまま
前記実行指示の入力を待つことを特徴とする請求項 4 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の画像
形成装置。

【請求項 8】

前記送信機能は、スキャン画像を F A X 送信する機能であり、
前記スキャン画像の宛先は、電話番号で指定される、ことを特徴とする請求項 4 乃至 7
のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 9】

前記受信手段は、N F C を用いて前記設定情報を前記外部装置から受信することを特徴
とする請求項 4 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 10】

スキャン画像を送信する送信機能を有する画像形成装置と通信可能な携帯端末の制御方
法であって、

前記送信機能の設定をユーザが指定する設定画面であって、前記送信機能の実行をユー
ザが実行指示を前記画像形成装置に入力するまで待たせる第 1 の設定と、前記実行指示の
入力を前記画像形成装置に待たせることなく前記送信機能を実行させる第 2 の設定とのい
ずれかをユーザが指定することと、前記スキャン画像の宛先をユーザが指定することとが
少なくとも可能な設定画面を表示する表示ステップと、

前記設定画面によって指定された前記送信機能の設定情報を前記画像形成装置に送信す
る送信ステップと、

を有することを特徴とする携帯端末の制御方法。

【請求項 11】

前記送信機能は、スキャン画像を F A X 送信する機能であり、
前記スキャン画像の宛先は、電話番号で指定される、ことを特徴とする請求項 10 に記
載の携帯端末の制御方法。

【請求項 12】

前記送信ステップにおいて、前記送信機能の設定情報は、N F C を用いて前記画像形成
装置に送信されることを特徴とする請求項 10 又は 11 に記載の携帯端末の制御方法。

【請求項 13】

スキャン画像を送信する送信機能を有する画像形成装置と通信可能な携帯端末を制御す
るプログラムであって、

前記プログラムは、

前記送信機能の設定をユーザが指定する設定画面であって、前記送信機能の実行をユー

ザが実行指示を前記画像形成装置に入力するまで待たせる第１の設定と、前記実行指示の入力を前記画像形成装置に待たせることなく前記送信機能を実行させる第２の設定とのいずれかをユーザが指定することと、前記スキャン画像の宛先をユーザが指定することとが少なくとも可能な設定画面を表示する処理と、

前記設定画面によって指定された前記送信機能の設定情報を前記画像形成装置に送信する送信処理と、

を前記携帯端末に実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項１４】

前記送信機能は、スキャン画像をＦＡＸ送信する機能であり、

前記スキャン画像の宛先は、電話番号で指定される、ことを特徴とする請求項１３に記載のプログラム。

【請求項１５】

前記送信機能の設定情報は、ＮＦＣを用いて前記画像形成装置に送信されることを特徴とする請求項１３又は１４に記載のプログラム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

本発明の目的は、携帯端末を保持するユーザの用途に応じて、画像形成装置の送信機能の動作を適切に制御することにある。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る携帯端末は以下のような構成を備える。即ち、

スキャン画像を送信する送信機能を有する画像形成装置と通信可能な携帯端末であって

、

前記送信機能の設定をユーザが指定する設定画面であって、前記送信機能の実行をユーザが実行指示を前記画像形成装置に入力するまで待たせる第１の設定と、前記実行指示の入力を前記画像形成装置に待たせることなく前記送信機能を実行させる第２の設定とのいずれかをユーザが指定することと、スキャン画像の宛先をユーザが指定することとが少なくとも可能な設定画面を表示する表示手段と、

前記設定画面によって指定された前記送信機能の設定情報を前記画像形成装置に送信する送信手段と、

を備えることを特徴とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

本発明によれば、携帯端末を保持するユーザの用途に応じて、画像形成装置の送信機能の動作を適切に制御できる。